

第 4-102 号

第一水源地 3 号井戸取水ポンプ取替工事

特記仕様書

第1章 総 則

1. 適用範囲

本仕様書は、第一水源地3号井戸取水ポンプ取替工事に関する機器据付、配管工事、その付帯工事に適用する。

2. 適用場所 松阪市豊原町地内

3. 一般事項

- (1) 受注者は、契約の履行にあたり、水道事業が高品質で安定した水道水を供給する施設であることの認識を持ち、衛生的見地から十分注意を払うとともに、水質を汚染（濁）してはならない。
- (2) 受注者は、契約の履行に当たり、工事の意図及び目的を十分理解したうえで、安全性及び環境衛生等の諸要素に配慮し、施工するものとする。
- (3) 受注者は、協議又は打ち合わせの内容について、その都度記録するものとし、監督員と相互にその内容を確認しなければならない。
- (4) 受注者は、工事に先立ち水道法第21条第1項の規定に基づき、場内で作業を行なうものについて、健康診断を実施し、監督員に報告するものとする。
検査項目については、赤痢菌、腸チフス菌、パラチフス菌とする。
また、下請負業者の作業員においても同様とする。

4. 規則および適用規格

本工事に当たっては、優先順序として1. 本特記仕様書、2. 設計図書、3. 下記に示す規格、法に基づかなければならない。

なお、諸法令の適用については、受注者の負担と責任において行うものとする。

- (1) JIS (日本産業規格)
- (2) JWWA (日本水道協会規格)
- (3) JEC (電気規格調査会標準規格)
- (4) JEM (日本電機工業会標準規格)
- (5) 機械、電気設備工事共通仕様書（建設大臣官房官庁営繕部編）
- (6) 労働安全衛生法
- (7) 労働基準法
- (8) 水道法
- (9) その他関係諸法規

5. 施 工

本工事請負人は、前記4. の規則及び適用規格に従って施工するものとし、明示されていない場合は全て監督員の指示により施工するものとする。

6. 手 続

本工事請負人は、関係諸官庁に対する一切の手続を行うと共に、常に密接な連絡を保ち運転開始に支障のないようにしなければならない。

又、これに必要な経費は全て請負人の負担とする。

7. 変更の範囲

本工事の施工上必要があれば実施工事図を提出し、監督員の承諾を得て変更することが出来る。又、これに必要な経費は全て請負人の負担とするが、請負人の責に帰すべき理由ではない時は費用負担を協議により決定する。

8. 主任技術者

本工事請負人は、工事契約後一週間以内に主任技術者及び現場代理人を届けなければならない。

9. 試 験

本工事に当たっては、原則として監督員立会いのもとで機器外観寸法検査を行い合格後、据付・試運転調整を行うものとする。

尚、各試験及び試運転調整に必要な材料・油・薬品等は全て請負人負担とする。

10. 提出図書

本工事について請負人は、契約後すみやかに担当技術者を派遣し、本仕様書及び図面に基づいて設計製作に関する詳細なる打合せを行い、下記の関係図書を提出すること。尚、部数及び提出ルートは別途打合わせにより決定する。

A. 承諾図

- (ア) 機器基礎図
- (イ) 機器外形図、詳細図
- (ウ) 機器据付図
- (エ) 配管詳細図
- (オ) 配線詳細図
- (カ) その他監督員の指示するもの

B. 決定図

- (ア) 承諾図返却後 30 日以内

C. その他提出図書

- (ア) 維持管理に必要な操作説明書
- (イ) 各種機器試験成績表
- (ウ) 各種機器取扱い説明書
- (エ) 設備完成図(竣工図)
- (オ) その他監督員の指示するもの

1 1 . 材料の保管

本工事竣工までの機器、材料の保管の責任は全て請負人にあるものとする。

1 2 . 軽微なる変更

本工事施工中に構造物、機器設備等の関係で起こる機器の位置、配管、配線路の軽微なる変更は請負金額に増減なく、請負人の負担で施工すること。

1 3 . 保証期間

本工事における設備、機器の保証期間は竣工検査後 2 年とする。

但し、瑕疵がある場合にはその限りではなく、請負人の責任において必要な手直しを行う。

これに要する費用は、請負人の負担とする。

1 4 . 保安対策

本工事の施工に当り労働安全衛生法を遵守し、就業者に対しては常にこれを徹底させると共に、安全作業に対する十分な施策をなし、安全責任者を定めて管理しなければならない。

1 5 . 竣工及び受渡し

受渡し期日は、現場据付完了後、立会試験及び竣工検査に合格した後とする。

1 6 . 仮設

本工事に必要な電気、水等の設備は監督員と協議の上決定後、使用する。

1 7 . 工程の進行

請負者は、常に工事の進捗状況について注意し、予定の工事工程と実績を比較検討して工事の円滑な進行をはからなくてはならない。

1 8 . 工事記録写真

- (1) 既存の構造物その他で撤去、取り壊し等をする物のうち、監督員が指示した場合は現況を撮影しなければならない。
- (2) 工事施工後、外部から目視出来ない箇所は原則として撮影しなければならない。

第 2 章 取水ポンプ設備及び付帯配管

第 1 節 基本事項

第 1 条 概 要

本工事は、老朽化したポンプ設備を稼動しながら、順次更新するものである。

したがって現場工事施工に際しては、施工業者の専門技術者を立ち合わせるなど適切な監理により、水源地必要処理水量を確保するとともに、水質事故等の未然防止に努めるものとする。また、労働災害防止のため各機器の動作状態を視覚及び聴覚にて確認を行い危険に応じた労働災害防止発生防止措置を取ると共に、適切な施工管理並びに作業員へ安全衛生に関する教育・指示を行うこと。

第 2 条 作業内容

- (1)既設 3 号取水ポンプ、配管、仕切弁、逆止弁、タンクヘッド、金属蓋及びこれらに付帯するその他機器等の撤去・処分を行うものとする。
- (2)新設 3 号取水ポンプ、配管、仕切弁、逆止弁及びこれに付帯する設備の製作据付ならびに試験・調整を行うものとする。
- (3)3 号取水ポンプからポンプ中継端子盤までの電源ケーブル布設及びつなぎ込みを行うものとする。
- (4)配管の取外し、機器の取外しに伴い、塗装が剥がれた箇所については、受注者の負担でタッチアップ塗装を行なうものとする。また、取外しを行う配管類のフランジパッキン等は、新品に交換すること。
- (5)ポンプ基礎は、既設品を流用すること。
- (6)撤去品の処分は、廃棄物の処理および清掃に関する法律第 14 条第 4 項の許可を受けた者（処分場または再生資源回収等）が行うものとする。

第3条 施工管理

- (1)受注者は、作業開始の2週間以上前に詳細な作業内容を記載した施工要領書を出すものとする。
- (2)受注者は、機器、材料等の運搬・搬出を行う場合に当たっては、発錆及び損傷等の防止対策を施すものとする。
- (3)受注者は、発注者が所有する工具器具等を使用する必要がある場合、監督員に承諾を得るものとする。
- (4)受注者は、工事施工中において、当該設備に障害等を発見又は発生した時は、ただちに監督員に発生原因及び経過等の内容について報告し、発注者の指示を受けるとともに次の処置を行わなければならないものとする。
 - (ア)本工事に起因して、発注者の構造物及び機器等に損傷等を与えた場合は、受注者の負担で発注者の指示に従い、修理又は取替えを行うものとする。
 - (イ)本工事に関わる調査の結果、補修・取替の必要のある箇所等を発見した時は、監督員に報告するものとする。
 - (ウ)本工事に関わりのない機器等に障害等を発見したときは、監督員の指示を受けるものとする。
- (5)受注者は、既設構造物を汚損、又は損傷を与える恐れがある場合は、適切な養生を行うものとする。
- (6)受注者は、常に作業環境の整備を行うものとする。特に作業現場内及び公衆の出入りする場所での作業については、周囲に不快感を与えないよう整理整頓し清潔に保たなければならない。

なお、作業により生じた不用物は発注者の指示により適切な処理を行うこと。
- (7)受注者は、工事期間内に第一水源地内で別途工事が施工される場合、その工事関係者と協調を図り、全ての工事が円滑に行われるよう協力するものとする。
- (8)受注者は、作業に先立ち、下記事項等について、処置を行うものとする。
 - (ア)逆止弁搬出後、バルブ「閉」状態での水漏れ有無及び外観の確認を行うこと。

また、必要に応じて仮設止水蓋の取付を行うものとする。

(イ)作業により生じる開口部については足場板等により開口部養生を行った上でパイロン等の保安器具を用いて開口部の明示を行うと共に、必要に応じて墜落制止用器具を使用するなど墜落・転落災害の発生防止に努めること。

(ウ)対象機器停止期間中は操作ロック確認後、機器の取り扱い注意標識の設置を行うこと。（施工者名の明記したもの）

(エ)危険作業である重量物搬入作業では、指揮者及び作業員その他関係者全員が危険を回避できるように搬入ルートの確認及び重量物直下へ立ち入らぬ様に周知徹底すると共に有資格者により台付け・玉掛け状態等を確認すること。

(オ)その他必要なもの。

(9)提出した施工計画書に基づき、受注者が工事を施工している場合であっても、発注者の配水事情等によりやむを得ず作業の一部を中断もしくは延期させることがある。

第4条 機器仕様

第1項 既設機器仕様

1. 取水ポンプ

(1) 仕様

形 式	:	水中ポンプ
口 径	:	φ 250 mm
吐 出 量	:	7.0 m ³ /min
全 揚 程	:	12 m
電 動 機	:	3φ × 400V × 60Hz × 4P × 26kW
回 転 数	:	1800 min ⁻¹
起動方式	:	スターデルタ方式
台 数	:	3 台

(2) 主要部材質

ケーシング	:	FC200
インペラ	:	高クロム鋳鉄焼入れ
モータフレーム	:	FC200
モータシャフト	:	SUS420

(3) 付属品 (1 台につき)

地上銘板 : 1 枚
水中ケーブル : 15 m
その他付属品 : 1 式

2. 逆止弁

(1) 仕様

形式 : 急閉式スプリング外装形チャッキ弁
口径 : ϕ 250 mm
フランジ : JIS 10KF
常用圧力 : 0.98 MPa (10 kgf/cm²)
台数 : 3 台

(2) 主要部材質

弁箱 : FC200
弁体 : FC200
スピンドル : SUS403
弁座 : CAC406

3. 仕切弁

(1) 仕様

形式 : 手動仕切弁
口径 : ϕ 250 mm
フランジ : JIS 10KF
常用圧力 : 0.98 MPa (10 kgf/cm²)
台数 : 3 台

(2) 主要部材質

弁箱 : FC200
弁体 : FC200
スピンドル : SUS403
弁座 : CAC406

第2項 新設機器仕様

新設する3号取水ポンプ、仕切弁、逆止弁の仕様については、次のとおりとする。

1. 第3号取水ポンプ

(1) 仕様

形式	:	水中ポンプ
口径	:	φ 250 mm
吐出量	:	7.0 m ³ /min
全揚程	:	13.5 m
電動機	:	3φ × 400V × 60Hz × 4P × 30kW
回転数	:	1800 min ⁻¹
起動方式	:	スターデルタ方式
台数	:	3台

(2) 主要部材質

ケーシング	:	FC200
インペラ	:	SCS13
モータフレーム	:	FC200
モータシャフト	:	SUS420

(3) 付属品（1台につき）

地上銘板	:	1枚
水中ケーブル	:	15 m
連成計	:	1台
自動空気抜弁	:	1台
その他付属品	:	1式

2. 逆止弁（第3号取水ポンプ用）

(1) 仕様

形式	:	急閉式スプリング外装形チャッキ弁
口径	:	φ 250 mm
フランジ	:	JIS 10KF
常用圧力	:	0.98 MPa (10 kgf/cm ²)
台数	:	3台

(2) 主要部材質

弁箱	:	FC200
弁体	:	FC200
スピンドル	:	SUS403
弁座	:	CAC406

3. 仕切弁（第3号取水ポンプ用）

(1) 仕様

形式	:	手動仕切弁
口径	:	φ 250 mm
フランジ	:	JIS 10KF
常用圧力	:	0.98 MPa (10 kgf/cm ²)
台数	:	3 台

(2) 主要部材質

弁箱	:	FC200
弁体	:	FC200
スピンドル	:	SUS403
弁座	:	CAC406

第3章 試験および検査

第1節 一般事項

第1条 検査の種類

試験及び検査は、機器の性能検査は社内検査とし、その他は現場検査とする。

第2条 検査体制

検査に必要な材料、試験装置一切及び人員を整え、試験及び検査が迅速かつ円滑に実施できるよう必要な体制を整えること。

第3条 費用の負担

試験及び検査に要する一切の費用は、請負人の負担とする。

第2節 試験及び検査

第1条 現場検査

1. 器具及び材料の検査

本工事に使用する器具材料は、現地搬入時の都度、必要に応じて検査を受けるものとする。

2. 中間検査

本工事施工において指定の工程に達した時、並びに現場据付及び配線工事が完了した時、次の試験及び検査を受けるものとする。

- (1) 関係法令、規格等に抵触する個所の有無
- (2) 承諾図書との相違の有無
- (3) 材料及び機器の取付数、取付位置及び取付方法の良否
- (4) 保守上、支障を生ずる恐れのある個所の有無
- (5) 導通試験
- (6) 接地抵抗測定
- (7) 絶縁抵抗試験
- (8) 動作試験
- (9) その他必要とする試験

3. 竣工検査

工事対象物の引渡しをする際の検査であって、指示する検査項目について行うものとする。

指定製造業者

第3節 一般事項

1. 同一品種の関連ある機器については、一社製品を使用すること。
2. 本工事に使用する機器及び付帯する材料は、下記の指定製造業者の製品を使用することを原則としているが、請負人の申請によって同等の資材として当市係員が認めたものについては、これを使用することができる。
3. 指定のない機器についても、優秀品を選定して使用すること。
4. 指定された設備及び装置の機器類については、請負人の責任において選定するが、当市係員の承諾を得るものとする。

第4節 使用機器メーカー指定（五十音順）

水中ポンプ

- ・ 株式会社荏原製作所
- ・ 株式会社電業社機械製作所
- ・ 株式会社日立製作所

仕切弁・逆止弁

- ・ 株式会社栗本鐵工所
- ・ 株式会社クボタ
- ・ 前澤工業株式会社

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.1

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 程 関 係	<input type="checkbox"/> 別途工事との工程調整が必要あり （別途工事名： ）	<input type="checkbox"/> 調整項目（ <input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整 <input type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ）
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） 施工方法（ ）
	<input type="checkbox"/> 工期	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 他機関との協議が未完了	<input type="checkbox"/> 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ）
	<input type="checkbox"/> 占用物件との工程調整の必要あり	<input type="checkbox"/> 占用物件名（ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ） ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（現場着手前に地元のごみステーションの有無を確認し、有無に関わらず清掃事業課と協議をすること。）
用 地 関 係	<input type="checkbox"/> 用地補償物件の未処理箇所あり	<input type="checkbox"/> 未処理箇所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> No. ～No. <input type="checkbox"/> 別途協議 ）
	<input type="checkbox"/> 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> 完了見込み時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月頃 <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 仮設ヤード（ <input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 仮設ヤード使用期間（ ） <input type="checkbox"/> 仮設ヤードからの運搬距離（L＝ km） <input type="checkbox"/> 使用条件・復旧方法（ ）
	<input type="checkbox"/> 仮駐車場の借地期間	<input type="checkbox"/> 対象工事（ <input type="checkbox"/> 下水道工事（ ヶ月） <input type="checkbox"/> 水道工事（ ヶ月） <input type="checkbox"/> その他（ （ ヶ月）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
公害対策関係	<input type="checkbox"/> 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> 制限項目（ <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> 排出ガス <input type="checkbox"/> その他（ ） ） <input type="checkbox"/> 施工方法等（ <input type="checkbox"/> 指定工法名（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 施工時期（ ）
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> 調査項目（ <input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 近接家屋の事前・事後調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定 <input type="checkbox"/> 地下水位等の測定 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 調査方法（ <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ）
	<input type="checkbox"/> 上記調査は右欄に示す基準を適用する。	<input type="checkbox"/> 調査要件 補償コンサルタント登録されていること（事業損失部門） <input type="checkbox"/> 工損調査共通仕様書（三重県）【最新版】部分改訂を行った内容も含む <input type="checkbox"/> 中部用対連発行の当該年度「損失補償算定標準書」から採用した算定基準コード番号、建設物価、積算資料、積算ポケット手帳 コスト情報等の算定根拠資料を明示し、発行年月等のページを記載すること。 <input type="checkbox"/> 工事着手に先立ち施工箇所における道路・水路構造物の現況ならびに施工沿線の家屋等の外観の写真撮影を行うこと。 なお、これに要する費用は一切受注者の負担とする。
	<input type="checkbox"/> 環境調査	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他（ 井戸内の作業 ）	<input checked="" type="checkbox"/> その他（井戸内の作業において、部材や油脂、その他溶剤等を井戸に落下・混入させない様注意し、状況に応じて養生を行うこと。）
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定あり	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 指定路線 <input type="checkbox"/> 指定路線以外
		<input type="checkbox"/> ① 交通誘導警備員の人数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ人数：交通誘導警備員 A： 人 B： 人 （注：指定路線以外で交通誘導警備員Aが配置できない場合も変更の対象とする。）
		② 受注者は、工事着手前に配置計画等（配置人員、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする交通誘導警備員の延べ配置 人員を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、延べ配置 人員の算出は、県及び市が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により県及び市の標準作業量等 と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績人数の確認方法についても合わせて協議を行 うこと。
		③ 交通誘導警備員の配置完了後、協議により定めた実績人数が確認できる資料を提出すること。
		<input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置時間（ ） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置期間（ ） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員配置の対象工種（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.2

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 近接施設等に対する制限	<input type="checkbox"/> 既存施設あり ・近接公共施設（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ）） ・近接施設（ <input type="checkbox"/> 擁壁（ ） <input type="checkbox"/> ブロック塀 <input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> その他（ ）） ・現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工法制限あり ・制限を受ける工種（ ） ・制限内容（ ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 現場での安全確保（自主施工の原則）	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 一般道路（搬入路）の使用制限あり	<input type="checkbox"/> 経路及び使用期間の制限内容（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議）
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 用地及び構造（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 安全施設（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> その他（ ）
仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設備の設置条件あり	<input type="checkbox"/> 使用期間及び借地条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 転用あり（回） <input type="checkbox"/> 兼用あり（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 水替工（締切排水工）	<input type="checkbox"/> 施工条件の指定なし <input type="checkbox"/> 施工条件の指定あり ① 水替工（締切排水工）の水替日数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ水替日数： 日 ② 受注者は、工事着手前に計画工程表等（対象工種、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする水替日数を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、水替日数の算出は、県及び市が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により県及び市の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績日数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 ③ 水替工（締切排水工）完了後、協議により定めた実績日数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 仮設物の構造及び施工方法の指定	<input type="checkbox"/> 構造及び設計条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 施工方法（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
排水工（湧水処理を含む）関係	<input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の排水に際し、制限あり	<input type="checkbox"/> 項目及び基準値（ ）
	<input type="checkbox"/> 水質調査の必要あり	<input type="checkbox"/> 調査項目（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.3

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
建設発生土・産業廃棄物関係	<input type="checkbox"/> 建設発生土受入地の指定あり	<input type="checkbox"/> 受入地の条件（ <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> 運搬距離（L＝ km） <input type="checkbox"/> 受入料金あり <input type="checkbox"/> 受入料金なし <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ））
	<input type="checkbox"/> 建設発生土受入地未定	<input type="checkbox"/> 受入地未定につき別途協議する。（ <input type="checkbox"/> 暫定運搬距離L＝ km、 <input type="checkbox"/> その他（ 処分費用は原則無償とする。 ））
	<input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処理条件あり	<input type="checkbox"/> 産業廃棄物の種類（ <input type="checkbox"/> コン塊 <input type="checkbox"/> アス塊 <input type="checkbox"/> 木材 <input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処分地（ <input type="checkbox"/> 再生処分場（ ） <input type="checkbox"/> 最終処分場（ ） <input type="checkbox"/> 別添図書 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ）） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】 <input type="checkbox"/> 処分場の受入条件（ ） <input type="checkbox"/> 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。
工事支障物件関係	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 工事支障物件あり	<input type="checkbox"/> 支障物件名（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 有線 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 移設時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃 <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 防護（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（架空線・地下埋設物）	<input type="checkbox"/> その他（以下の架空線、地下埋設物等について、事前に各管理者の立会確認を行うこと、なお、これら以外の埋設物等が予想される場合は監督員と協議を行うこと。） <input type="checkbox"/> 架空線（ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 埋設物（ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ））
薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法等の指定あり	<input type="checkbox"/> 工法区分（二重管ストレーナ） 材料種類（溶液型無機瞬結材） 施工範囲（図示） <input type="checkbox"/> 削孔数量（数量計算書参照） 注入量（数量計算書参照） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 提出書類あり	<input type="checkbox"/> 工法関係（ ） 材料関係（ ）
	<input type="checkbox"/> 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認	
	<input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 施工における注意事項	<input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 工事着手前、工事中及び完了後において、地下水、水質の調査を「薬液注入工法による建設工事に関する暫定指針」の規定に基づき観測井戸において行い、影響がでないように十分調査を行うこと。影響がでるようであれば対策を講じること。また、施工計画書に上記における調査方法や時期について明記し適切に管理すること。
再生材使用関係	<input type="checkbox"/> 再生材使用の指定あり	<input type="checkbox"/> 再生材の種類（ <input type="checkbox"/> 再生Asコン <input type="checkbox"/> 再生路盤材 <input type="checkbox"/> 再生クラッシャーラン <input type="checkbox"/> 道路用盛土材 <input type="checkbox"/> 再生コン砂 ） <input type="checkbox"/> 再生材が使用出来ない場合の措置（ <input type="checkbox"/> 新材に変更 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））
	<input type="checkbox"/> 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験）	<input type="checkbox"/> 再生コンクリート砂（1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。）
	<input type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について	<input type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名： <input type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> 埋戻し材 <input type="checkbox"/> サンドクッション材 <input type="checkbox"/> 上層路盤材 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品 <input type="checkbox"/> グレーチング <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名： ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.4

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
そ の 他	<input type="checkbox"/> 工事用機材の保管及び仮置きが必要あり	<input type="checkbox"/> 保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 現場発生品あり	<input type="checkbox"/> 品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 支給品あり	<input type="checkbox"/> 品名（ ） 数量（ ） 引渡場所（ ）
		時期（令和 年 月 日） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 盛土材等工事間流用あり	<input type="checkbox"/> 運搬方法（ <input type="checkbox"/> 受注者で運搬 <input type="checkbox"/> 受注者以外で運搬 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ））
		<input type="checkbox"/> 引渡場所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ））
		数量（ ） 運搬距離（L＝ km）
	<input type="checkbox"/> 現場環境改善費適用工事	<input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容（率分）（ ）
		<input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容（積上）（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ 大型土のう袋について）	<input type="checkbox"/> その他（大型土のう袋は用途を土木用としている製品を使用すること。耐候性大型土のう袋は「耐候性大型土のう積層工法」設計施工マニュアル（一般財団法人 土木研究センター）に準拠した製品を使用すること。）
	<input checked="" type="checkbox"/> その他（ 油漏れ対策について）	<input checked="" type="checkbox"/> 井戸内においては、原則、重機及び発電機等へ給油作業を行わないこと。また、給油作業を行う場合は、ブルーシート敷設等、地面への油漏れ防止措置を行うこと。
	<input type="checkbox"/> その他（ 品質管理試験費について）	<input type="checkbox"/> その他（三重県公共工事共通仕様書のなかで必須となっている品質管理項目及び試験頻度の費用については、技術管理費に率計上されているが、これ以外又はこれ以上に実施するときの追加分の費用は受注者の負担とする。）
適 用 条 件	<input type="checkbox"/> 路面復旧の指定あり	<input type="checkbox"/> 舗装道路の路面復旧は、当日仮舗装を施工すること <input type="checkbox"/> 協議箇所あり <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ）
	<input type="checkbox"/> 前払い金の請求について	<input type="checkbox"/> 本工事において、前払金の請求を行う場合は、 令和 年 月 日 以降にできるものとする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼材スクラップ費について	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼材スクラップ費は、変更設計時に清算するため当初設計においては計上しておりません。
	<input checked="" type="checkbox"/> 水道法に基づく健康診断について	<input checked="" type="checkbox"/> 水道法第21 条第1 項の規定に基づき、場内で作業を行なうものについて、健康診断（検便）を実施し、監督員に報告するものとする。検査項目については、赤痢菌、腸チフス菌、パラチフス菌とする。また、健康診断に要する費用は受注者の負担とする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書（令和4年7月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（最新改正：令和 年 月 日））
		<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書 第1編 1章 1-1-3 2.設計図書の照査 に基づく照査を実施すること。 また、照査の実施において契約書第18条第1項1号から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。
		<input type="checkbox"/> 「土木構造物設計マニュアル（案） 編」を適用
	<input checked="" type="checkbox"/> 使用材料の指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> 設計変更（工事一時中止）を行う際には、三重県工事一時中止に係るガイドライン（三重県県土整備部 平成29年7月）を参考とする。（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）
		<input checked="" type="checkbox"/> 設計変更を行う際に変更対象となるかどうかについて受注者・発注者の共通の目安を示す「設計変更に伴う契約変更のガイドライン」（令和3年4月1日）を参考とする。（松阪市HP「入札の広場（工事）」を参照）
		<input checked="" type="checkbox"/> 水道工事標準仕様書（日本水道協会）
		<input checked="" type="checkbox"/> その他（ 日本産業規格（JIS） ）
		<input checked="" type="checkbox"/> 日本水道協会（JWWA）認定品または、JIS製品
		<input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
監督の区分 (共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6 項に規定する 表1-2、表1-3)	<input type="checkbox"/> 一般監督 (ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となっ た場合は、全ての工種を重点監督とする。) <input type="checkbox"/> 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 <input type="checkbox"/> 全ての工種に適用する。 <input type="checkbox"/> 対象工種 () ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	<input type="checkbox"/> 入札時V E方式 <input type="checkbox"/> 契約後V E方式 <input type="checkbox"/> 設計・施工一括発注方式 <input type="checkbox"/> プロポーザル方式 <input type="checkbox"/> 総合評価方式	<input type="checkbox"/> 契約前のV E提案に基づき施工しなければならない。 <input type="checkbox"/> 契約後にV E提案を受け付ける。 <input type="checkbox"/> 細部設計の承認を受けなければならない。 <input type="checkbox"/> 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、 貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電 子 納 品	<input type="checkbox"/> 工事完成図書（工事写真含む） <input type="checkbox"/> 電子納品対象外	<input type="checkbox"/> 工事完成図書は製本図書3部納品とする。また、付記資料として製本と同内容の電子データをCD-Rへ書き込みし提出すること。ただし、 電子媒体の提出部数は、（ <input type="checkbox"/> 2部 <input type="checkbox"/> （ ）部）とする。 CD-Rは付記資料の位置付けであることから三重県C A L S電子納品運用マニュアルは適用外とする。 <input type="checkbox"/> 松阪市デジタル写真管理試行基準（平成 年 月改訂 ）を適用
産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日 までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を 超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ 作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> 工事カルテ作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報 交換システム	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。
市内企業 優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 市内企業の優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を松阪市内に本店（建設業法において規 定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。
市内産製品 優 先 使 用	<input checked="" type="checkbox"/> 建設資材の市内産製品優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事に使用する建設資材について、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材の優先使用するよう努めること。 <input checked="" type="checkbox"/> 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.6

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
不当介入を受けた場合の措置	<input checked="" type="checkbox"/> 不当介入を受けた場合の措置	<input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について (1) 受注者は暴力団員等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2) (1)により所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
社会保険等未加入対策	<input checked="" type="checkbox"/> 社会保険等未加入対策 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)	<input checked="" type="checkbox"/> 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に参加しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
週休2日制工事	<input type="checkbox"/> 週休2日制工事の実施について	<input type="checkbox"/> 週休2日制工事にあたっては、月2回以上の土曜日及び日曜日を休工とすることを原則とし、別添の特記仕様書の内容を遵守すること。 <input type="checkbox"/> 設計金額5000万円を超える工事において受注者が週休2日制工事を希望する場合は、監督員と協議を行い承諾がされた場合に受注者希望型の週休2日制工事の適用ができるものとする。その場合において、週休2日制工事を適用したことの理由で工期延期はできないものとする。
竣工図の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 竣工時納品物	<input type="checkbox"/> 図面（サイズA2版 平面図S=1/250）各1部 <input type="checkbox"/> 給水原簿竣工図 引込み箇所各1部 <input checked="" type="checkbox"/> CDデータ納品（JW_CAD）
施工資格条件	<input type="checkbox"/> 有資格者の施工指定あり <input type="checkbox"/> 有資格者の施工又は現地配管指導員の配置	<input type="checkbox"/> 不断水丁字穿孔工・エアーバック止水工（技能講習終了者） <input type="checkbox"/> ダクタイル鋳鉄管 小口径φ450mm以下（(社)日本水道協会 技能登録者 一般・耐震） <input type="checkbox"/> 配水用ポリエチレン管（技能講習終了者） <input type="checkbox"/> ダクタイル鋳鉄管 大口径φ500mm以上（(社)日本水道協会 技能登録者 大口径管）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。